

上場会社名 株式会社NTTドコモ
 コード番号 9437 URL <https://www.nttdocomo.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 吉澤 和弘
 問合せ先責任者（役職名） 総務部株式担当部長（氏名） 土屋 秀行 (TEL) 03-5156-1111
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		税引前 四半期利益		四半期利益		当社株主に 帰属する四半期 利益		四半期包括利益 合計	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期 第1四半期	1,098,151	△5.3	280,536	0.7	283,420	△0.7	195,520	1.5	195,281	1.5	218,952	13.8
2020年3月期 第1四半期	1,159,285	△1.5	278,717	△10.1	285,380	△10.0	192,692	△12.0	192,307	△11.9	192,390	△13.1

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	60.48	—
2020年3月期第1四半期	57.76	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	当社株主に 帰属する持分合計	当社株主に 帰属する持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	7,321,836	5,296,705	5,275,170	72.0
2020年3月期	7,535,925	5,272,261	5,249,927	69.7

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	60.00	—	60.00	120.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	62.50	—	62.50	125.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		税引前利益		当社株主に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,570,000	△1.8	880,000	2.9	884,000	1.8	605,000	2.2	187.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2020年4月28日に公表した「2020年3月期 決算短信〔IFRS〕（連結）」において「現時点では非開示」としておりました2021年3月期連結業績予想について公表いたします。添付資料の「1. 連結業績予想に関する定性的情報」を参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期1Q	3,228,629,406株	2020年3月期	3,335,231,094株
2021年3月期1Q	150株	2020年3月期	106,601,838株
2021年3月期1Q	3,228,629,256株	2020年3月期1Q	3,329,162,693株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料(添付資料を含む)に記載されている、将来に関する記述(業績予想を含む)を含む歴史的事実以外のすべての記述は、当社グループが現在入手している情報に基づく、現時点における予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。また、予想数値を算定するためには、過去に確定し正確に認識された事実以外に、予想を行うために不可欠となる一定の前提(仮定)を用いています。これらの記述ないし事実または前提(仮定)は、客観的には不正確であったり将来実現しなかったりする可能性があります。また、その原因となる潜在的リスクや不確定要因はいずれも当社グループの事業、業績または財政状態に悪影響を及ぼす可能性があり、実際の業績等は様々な要因により予想と大きく異なる可能性があります。それらの潜在的リスクや不確定要因については、当社が公表している最新の有価証券報告書及び四半期報告書をご参照ください。

添付資料の目次

	頁
添付資料の目次	1
1. 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 会計方針の変更	3
3. 要約四半期連結財務諸表	4～10
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4～5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6～7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	9～10

1. 連結業績予想に関する定性的情報

新型コロナウイルス感染症影響により、2021年3月期の連結業績予想を非開示としておりましたが、事業への影響を見極め、合理的な算定が可能となったことから以下の通り業績予想を開示します。

(単位：億円)

区分	前連結会計年度 (実績) 2019年4月1日から 2020年3月31日まで	当連結会計年度 (予想) 2020年4月1日から 2021年3月31日まで	増減	増減率 (%)
営業収益	46,513	45,700	△813	△1.8
営業利益	8,547	8,800	254	2.9
税引前当期利益	8,680	8,840	160	1.8
当社株主に帰属する当期利益	5,915	6,050	135	2.2
フリー・キャッシュ・フロー (資金運用に伴う増減除く)	8,933	7,300	△1,633	△18.3
EBITDA(注)	13,767	14,100	333	2.4

(注)当連結会計年度より、EBITDAの内訳の減価償却費について、使用権資産に係る減価償却費を全て除いています。上記の通り遡及修正した結果、前連結会計年度のEBITDAについて、24億円減少しています。

当社グループを取り巻く市場環境は、大きく変化しています。

日本における通信市場は、MVNO及び大手のサブブランド浸透や新規事業者の参入に加え、新型コロナウイルス感染症による影響等により、市場環境の大きな変化が見込まれます。

このような環境の中、当社グループは2021年3月期を「新時代の成長に向けたスタートの年」と位置付け、顧客基盤の更なる強化や、会員を軸とした事業運営の本格化への取組みを加速させるとともに、アフターコロナの新たな社会において、5Gを通じて新たな価値創造と社会課題解決に貢献していきます。

加えて、中期成長に向けては、スマートライフ領域における金融・決済事業やマーケティングソリューション、法人ソリューションの着実な成長等により、更なる事業拡大に向けた取組みを実行します。

営業収益は、お客さま還元拡大等によるモバイル通信サービス収入の減を、ドコモ光契約者数の増加による光通信サービス収入の増及び、金融・決済取扱高の増加や法人ソリューションの拡大等によるスマートライフ領域の増収が上回るものの、新型コロナウイルス感染症による国際ローミング収入の減や、端末機器販売収入の減により、対前年度813億円減少の4兆5,700億円を見込んでいます。

営業費用は、新型コロナウイルス感染症による事業影響を極小化するための、エッセンシャルワーカーの雇用維持・安全対策費用の増や、ドコモ光収入の増加等に伴うネットワーク関連費用の増、更なる金融・決済事業の拡大に向けた強化施策の実施による費用増を見込むものの、新型コロナウイルス感染症影響による端末販売数減少にともなう端末機器原価の減等に加え、全社を挙げた徹底的なコスト効率化により、対前年度1,066億円減少の3兆6,900億円を見込んでいます。

その結果、営業利益は対前年度254億円増加の8,800億円を見込んでいます。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更

該当事項はありません。

3. 要約四半期連結財務諸表

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間末 (2020年6月30日)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び現金同等物	398,745	114,695
営業債権及びその他の債権	2,154,593	2,134,553
その他の金融資産	1,022	689
棚卸資産	90,009	124,630
その他の流動資産	70,957	85,757
流動資産合計	2,715,326	2,460,325
非流動資産		
有形固定資産	2,653,145	2,626,131
使用権資産	252,412	345,861
のれん	30,518	30,841
無形資産	656,435	651,408
持分法で会計処理されている投資	140,976	140,645
有価証券及びその他の金融資産	451,532	476,230
契約コスト	312,618	305,693
繰延税金資産	188,608	146,753
その他の非流動資産	134,354	137,950
非流動資産合計	4,820,599	4,861,511
資産合計	7,535,925	7,321,836

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間末 (2020年6月30日)
(負債及び資本の部)		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	1,135,855	892,494
リース負債	69,635	74,597
その他の金融負債	7,618	34,759
未払法人税等	141,064	59,057
契約負債	214,020	220,508
引当金	37,939	29,822
その他の流動負債	134,022	100,792
流動負債合計	1,740,153	1,412,030
非流動負債		
長期借入債務	50,000	50,000
リース負債	175,223	256,212
確定給付負債	210,675	212,800
契約負債	32,995	32,814
引当金	8,067	8,297
その他の非流動負債	46,551	52,978
非流動負債合計	523,512	613,102
負債合計	2,263,665	2,025,131
資本		
当社株主に帰属する持分		
資本金	949,680	949,680
資本剰余金	152,695	152,976
利益剰余金	4,441,034	4,138,256
自己株式	△300,000	△0
その他の資本の構成要素	6,519	34,259
当社株主に帰属する持分合計	5,249,927	5,275,170
非支配持分	22,334	21,534
資本合計	5,272,261	5,296,705
負債及び資本合計	7,535,925	7,321,836

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (2019年4月1日から 2019年6月30日まで)	当第1四半期連結累計期間 (2020年4月1日から 2020年6月30日まで)
営業収益		
通信サービス	778,639	771,932
端末機器販売	167,659	90,005
その他の営業収入	212,987	236,214
営業収益合計	1,159,285	1,098,151
営業費用		
人件費	72,253	72,635
経費	554,053	477,752
減価償却費	141,520	148,007
通信設備使用料	104,037	111,733
固定資産除却費	8,704	7,489
営業費用合計	880,568	817,616
営業利益	278,717	280,536
金融収益	8,974	3,329
金融費用	3,317	1,006
持分法による投資損益	1,006	562
税引前四半期利益	285,380	283,420
法人税等	92,688	87,899
四半期利益	192,692	195,520
四半期利益の帰属		
当社株主	192,307	195,281
非支配持分	385	240
四半期利益	192,692	195,520
当社株主に帰属する1株当たり 四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	57.76	60.48

要約四半期連結包括利益計算書

	(単位：百万円)	
	前第1四半期連結累計期間 (2019年4月1日から 2019年6月30日まで)	当第1四半期連結累計期間 (2020年4月1日から 2020年6月30日まで)
四半期利益	192,692	195,520
その他の包括利益（税引後）		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値測定 する金融資産の公正価値変動額	59	23,521
持分法適用会社のその他の包括利益に対 する持分	△457	△114
純損益に振り替えられることのない項目 合計	△397	23,407
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
為替換算差額	105	129
持分法適用会社のその他の包括利益に対 する持分	△10	△104
純損益に振り替えられる可能性のある項目 合計	95	24
その他の包括利益（税引後）合計	△302	23,431
四半期包括利益合計	192,390	218,952
四半期包括利益合計の帰属		
当社株主	192,009	218,680
非支配持分	381	271
四半期包括利益合計	192,390	218,952

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間 (2019年4月1日から2019年6月30日まで)

(単位: 百万円)

	当社株主に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素			
2019年3月31日	949,680	169,083	4,160,495	△0	92,595	5,371,853	22,271	5,394,124
四半期利益			192,307			192,307	385	192,692
その他の包括利益					△298	△298	△4	△302
四半期包括利益合計	—	—	192,307	—	△298	192,009	381	192,390
剰余金の配当			△183,438			△183,438	△837	△184,275
自己株式の取得				△48,213		△48,213		△48,213
子会社の支配喪失を 伴わない変動						—	246	246
子会社の支配喪失を 伴う変動						—	△26	△26
その他の資本の 構成要素から 利益剰余金への 振替			45,559		△45,559	—		—
株主との取引額等合計	—	—	△137,879	△48,213	△45,559	△231,651	△617	△232,268
2019年6月30日	949,680	169,083	4,214,924	△48,213	46,738	5,332,211	22,035	5,354,246

当第1四半期連結累計期間 (2020年4月1日から2020年6月30日まで)

(単位: 百万円)

	当社株主に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素			
2020年3月31日	949,680	152,695	4,441,034	△300,000	6,519	5,249,927	22,334	5,272,261
四半期利益			195,281			195,281	240	195,520
その他の包括利益					23,399	23,399	32	23,431
四半期包括利益合計	—	—	195,281	—	23,399	218,680	271	218,952
剰余金の配当			△193,718			△193,718	△790	△194,508
自己株式の消却			△300,000	300,000		—		—
子会社の支配喪失を 伴わない変動		△2,654				△2,654	△281	△2,934
その他の資本の 構成要素から 利益剰余金への 振替			△4,341		4,341	—		—
その他		2,935				2,935		2,935
株主との取引額等合計	—	281	△498,059	300,000	4,341	△193,437	△1,071	△194,507
2020年6月30日	949,680	152,976	4,138,256	△0	34,259	5,275,170	21,534	5,296,705

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に変動があった場合の注記)

2020年3月27日開催の取締役会において、自己株式の消却を行うことを決議し、2020年4月2日に、普通株式106,601,688株、300,000百万円を消却しています。消却の結果、自己株式の取得価額と等しい金額を利益剰余金より、300,000百万円減額しています。

(セグメント情報)

当社グループの最高経営意思決定者は取締役会です。最高経営意思決定者は内部のマネジメントレポートからの情報に基づいて事業セグメントの営業成績を評価し、経営資源を配分しています。

当社グループは、事業セグメントの区分を通信事業、スマートライフ事業、その他の事業の3つに分類しています。

2019年7月1日付の組織変更に伴い、従来の事業セグメント区分上では、スマートライフ事業に含まれていたサービスの一部を、その他の事業へと変更しています。これに伴い、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報を当第1四半期連結累計期間のセグメント区分に基づき作成し、開示しています。

通信事業には、携帯電話サービス(5Gサービス、LTE(Xi)サービス、FOMAサービス)、光ブロードバンドサービス、衛星電話サービス、国際サービス及び各サービスの端末機器販売などが含まれます。

スマートライフ事業には、コンテンツ・ライフスタイル(動画・音楽・書籍等の配信サービス、ショッピングサービス、ヘルスケアサービス等)、金融・決済(「dカード」、 「d払い」、 Fintechサービス等)、マーケティング・ソリューション(「dポイント」、 広告・CRM等)などが含まれます。

その他の事業には、ケータイ補償サービス、法人IoT、システム開発・販売・保守受託などが含まれます。

セグメント営業収益：

(単位：百万円)

項目	前第1四半期連結累計期間 (2019年4月1日から 2019年6月30日まで)	当第1四半期連結累計期間 (2020年4月1日から 2020年6月30日まで)
通信事業		
外部顧客との取引	944,736	851,296
セグメント間取引	404	541
小計	945,141	851,837
スマートライフ事業		
外部顧客との取引	106,815	138,433
セグメント間取引	4,462	6,607
小計	111,278	145,040
その他の事業		
外部顧客との取引	107,733	108,422
セグメント間取引	1,745	1,993
小計	109,478	110,415
セグメント合計	1,165,896	1,107,292
セグメント間取引消去	△6,612	△9,141
連結	1,159,285	1,098,151

セグメント営業利益 (△損失) :

(単位：百万円)

項目	前第1四半期連結累計期間 (2019年4月1日から 2019年6月30日まで)	当第1四半期連結累計期間 (2020年4月1日から 2020年6月30日まで)
通信事業	231,204	219,373
スマートライフ事業	18,846	28,323
その他の事業	28,667	32,839
営業利益	278,717	280,536
金融収益	8,974	3,329
金融費用	3,317	1,006
持分法による投資損益	1,006	562
税引前四半期利益	285,380	283,420